

1月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



1/9 初顔合わせハイキング 2022年の活動の幕開けは団行事の初顔合わせハイキング。深川七福神めぐりに出掛けました。都営大江戸線森下駅から門前仲町駅の間



を、地図を頼りに力を合わせて七福神とエンマ大王のいる法乗院を巡りました。ビーバー隊にはボーイ隊とベンチャー隊のお兄さん、お姉さんがついて各場所の説明をしてくれました。それぞれどんな神様なのかお話を聞きながら神社とお寺のお詣りの仕方も学んで合計8回の初詣です。深川にはその他にも名所がいっぱい！橋を渡ったり、お相撲部屋も見たり、松尾芭蕉のゆかりの地に行ったりなど、みんなで歴史の街のハイキングを楽しみました。最後に深川公園で全隊年始セレモニーで 団委員長のお話と3名の新スカウト入隊式を行い、楽しいハイキングは終わりました。



1/16 「作ってあそぶお正月」をテーマにお正月あそびをしました。まずは各自持ってきたコマやけん玉、お手玉をやってみました。初めて触る遊具もありましたが、おうちや学校、学童



でやっている子も多く、色んな技をやっていました。できないスカウトも興味をもって手にしていました。そのあとは、メインの「手作りかるた」です。まずは絵や言葉を書いて準備です。みんなで分担をして50音の絵カードと読み札を作りました。出来上がったら、読み札にあわせて室内に散らばらせたカードを取り



ります。1点集中で狙う姿があったり、室内を走り回る姿があったりと楽しい時間となりました。読み札にもスカウトたちの面白い言葉が見られ、盛り上がりました。先週に引き続き、2名の入隊式もありました。

1/23 お正月あそびの第2弾として「凧揚げ」をしました。ビニール袋を使ったグニャグニャ凧と折り紙を使った紙凧。ビニール凧は「どんな絵にしようかな？」と思い思いの絵を描きました。寅年ということもあり、トラの絵がよく見られました。紐付けをして完成！紙凧は簡単な作りなのによく飛ぶ凧で、保護者の方達もびっくり。折り目は5回のみ。完成したら公園に移動。公園では走って凧を飛ばしたり、凧を待って飛ばしたり・・・じっくり凧揚げを楽しみました。最後には、みんなでそれぞれの凧を並べて鑑賞会。セレモニーのときには「帰ったらお家でまた飛ばすんだ～」という声もありました。

カブ(CS)隊



1/9 初顔合わせハイキング 2022年の活動の幕開けとして、深川七福神めぐりに出掛けました。都営大江戸線森下駅から門前仲町駅の間を、カブにはボーイのデンコー



ーチが付いて、力を合わせて七福神とエンマ大王のいる法乗院でお説教を頂いて巡りました。それぞれどんな神様なのかお話を聞きながら神社とお寺のお詣りの仕方も学んで合計8回の初



詣です。 深川にはその他にも名所がいっぱい！ 橋を渡って、お相撲部屋もいっぱいだし、ちょうど12月にカブで探検家スタンプ大会で取り上げた間宮林蔵のお墓、伊能忠敬の像、それから南総里見八犬伝の滝沢馬琴のゆかりの地など、みんなで歴史の街のハイキングを楽しみました。最後に深川公園で中野8団



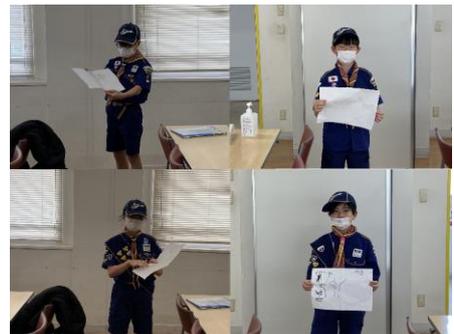
年始セレモニーで 団委員長のお話とカブ入隊式、カブの進級式で締めくり、楽しいハイキングは終わりました。

1/16 PWD(パインウッドダービー)あすなろ地区大会に参加しました。11-12月にみんなで工作して地区大会に出場し、東京大会を目指していたPWD大会、年明け加速してきた新型コロナウイルスの感染により、無観客のリモート開催になってしまいました。予定通りスタッフは中野区立谷戸小学校体育館にてセッティング、総勢50人を超えるスカウトは時間になって続々とZoomに入室して開催を待ちました。セレモニーの後、4レーンのスタート台に並べられたPWDカーの名前を軽快なMCが名前をコールすると、画面の向こうのスカウトが 息をのんで待ち“レディーゴー！”によっていよいよスタートしました。スカウトはレースごとに自分の名前が呼ばれるのを待って、組み合わせが変わりながら一人4回行われるレースは、スカウトの歓声が聞こえない体育館の中で、MCのアナウンスとリーダーたちの歓声だけだったけど、画面のスカウトの楽しそうな顔だけでも、盛り上がった大会になりました。



レースとデザイン賞の上位者が2月27日の東京大会に参加します。我が中野8団からも複数名が参加することになりました。

1/23 組集会。今のメンバーでのカブ隊も残り3か月。カブブックの履修も気になるところです。導入プログラムは、中部すこやか福祉センターの庭に出て、“春”か“冬”を探す観察ミニハイキング。木の芽やつぼみ、霜などを組ごとに見つけてスケッチ、各組からの発表をしてくれました。カブブックを修了したスカウトもポチポチ出てきていますが、多くはあといくつかの項目ですので、カブブックの履修状況をロープ結びのおさらいを中心にチェックしました。



1/10 ボーイ隊への上進準備「月の輪集会」第1回。 12/19の月の輪結成式後、初めての月の輪集会が行われました。テーマは“カッコいいスカウトは、すぐになれる！”4名中二人が

欠席で2名のみでしたが、月の輪リーダーに加えて、ベンチャーのジュニアリーダーとボーイが6名も参加してくれて、まずはボーイスカウトの基本です。スカウト7つ道具や基本動作、スカウト章の意味など。月の輪スカウトは初めてで最初は緊張して静かだったけれど、だんだん慣れて来て、最後の上進ゲームでは、積極的に参加していました。



1/23 月の輪集会第2回。2回目の月の輪集会は、カブ隊組集会在行われた午後、中部すこやか福祉センターにて、テーマはこれだけは知っておきたい、スカウトの“ワザ”！体温と脈拍の取り方では、静かに座って計測した後、走った後に計って変化を体験。ロープ結びや簡易計測として、歩測と身長を使って天井までの計測を行いました。



ボーイ(BS)隊



1/9 初顔合わせハイキング 2022年の活動の幕開けとして、深川七福神めぐりに出掛けました。都営大江戸線森下駅から門前仲町駅の間を、ボーイ隊はベンチャー隊と協力してビーバー隊のデンコーチを務めました。初詣の後は、最後に深川公園にて中野8団年始セレモニー。団委員長のお話とビーバー/カブ入隊式、カブの進級式で締めくくり、楽しいハイキングは終わりました。

1/10 月の輪集会① カブ隊の月の輪集会にジュニアリーダーとして参加しました。制服はきれいに着用しているか、動作や作法は正しくできているか、春から仲間になる月の輪スカウトに教えました。しかしボーイ隊のスカウトも、忘れていたり曖昧だったことがあったはず！『教えることで学ぶ』今後も続けていこう！

1/16 班集会 月末の隊集会に向けて班ごとに準備と訓練をしました。隊集会のテーマは『救急と安全』なので、三角巾の使い方や応急処置の方法を学びました。

1/23 あすなろ地区主催の信仰奨励章挑戦集会に参加しました。信仰奨励章の課目である宗教教導職の話を聞くことが難しい宗教団でない団のスカウトなどを対象に設定され挑戦集会です。今回は、杉並2団の母体でもある築地本願寺和田堀廟所のご協力で実現しました。セレモニーの後、3つのグループに分かれ、1分半の自己紹介、日々の善行についての経験を話し合っ



のグループ毎のスタンツB-Pラストメッセージについて、アンノウンスカウトのビデオなどを見てから、本堂に移り杉並2団の団委員長でもあられる主管からお説教を頂き、その後の仏教についての質問コーナーでは、親鸞上人と聖徳太子との関係などお話を伺いました。地域団である中野8団のスカウトにとっては、普段触れられないお寺の中でのプログラムで信仰の意識も高めてくれたかなと思います。

1/30 隊集会 『救急と安全』をテーマとした班対抗競技大会を行いました。これから春が来て活動が活発になると、怪我や事故の可能性も増えてきます。もし起こってしまったときに、怪我には応急処置、事故には安全確保の備えが必要です。急造担架や三角巾、いろいろなけがの応急処置について、綺麗に早く実演できるか、正しい知識を持っているかのクイズなどでポイントを競いました。どの班も拮抗していましたが、最後までフォックス班とオオカミ班が同ポイントとなりました。

ベンチャー(VS)隊



1/9 初顔合わせハイキングに1名のスカウトが参加し、ビーバー隊と一緒に行動を共にしました。

1/10 月の輪集会に2名のスカウトが月の輪コーチとして参加しました。月の輪スカウトが、気持ちよくボーイ隊に上進できるよう奉仕頑張っています。

1/16 ボーイ隊班集会に1名のスカウトが奉仕参加しました。救急法の技能訓練をサポートします。



1/23 あすなろ地区主催の信仰奨励章挑戦集會に1名が参加しました。地域団である中野8団スカウトにとって、経験のないお寺の中でのプログラムとなり、信仰の意識が高まる機会となりました。また、同じ時間帯で実施された月の輪集會には、1名が奉仕参加しています。

1/30 ボーイ隊集會に3名のスカウトが参加し、救急法をテーマとしたプログラムを楽しくなるようにサポートしました。

1月のスカウト進歩情報

| | | |
|----------|----------|--------------|
| BVS : | K. Y. くん | 小枝章 |
| | H. Y. くん | 小枝章 |
| | Y. U. くん | 小枝章 |
| | K. T. くん | 小枝章 |
| | S. P. くん | 小枝章 |
| | CS : | H. Y. くん |
| S. O. さん | | カブブック「くま」修了 |
| I. O. さん | | カブブック「うさぎ」修了 |
| Y. K. さん | | カブブック「うさぎ」修了 |
| K. O. さん | | カブブック「うさぎ」修了 |
| N. N. さん | | カブブック「うさぎ」修了 |
| A. Y. くん | | カブブック「うさぎ」修了 |
| S. P. さん | | 友情バッチ銅 |

ちよつとほつとえいと

活動で見つけたほのぼの話

あすなろ地区(中野区・杉並区)では毎年2月11日に翌年度のスカウト・指導者登録手続きを行います。日本連盟への登録手続きはオンラインシステムで行いますが、地区はその登録のアシストをすると同時に、各団の各隊がスカウトのために適切な教育プログラムを計画・実施しているか、各隊の指導者の配置が適切になされているか、指導者は必要な研修を修了しているか、団委員会は適切な団の運営をしているか、ということ審査します。今年も同日に行われ、伊佐野団委員長が継続登録手続きを済ませました。2021-2022年は小倉栄し、晶子しが地区役員に就任して、団の仕事以外にも地区の仕事をしています。

なお、コロナ以来、地区の会議もほとんどがオンラインになりました。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪



リーダーの活動

- 1/9 団会議
- 1/10 地区協議会
- 1/10 地区登録説明会
- 1/17 地区委員会
- 1/22 SFH 推進フォーラム
- 1/22 地区隊長面談
- 1/23 地区隊長面談
- 1/23 地区ミツヨリ会議
- 1/30 地区隊長面談
- 1/31 地区隊長面談

- * 活動の写真は団の Google Drive で共有しています。ご希望の方は各隊隊長にご自身の Google アカウントをご連絡ください(Google アカウントをお持ちでなくご希望の方はアカウントを作成ください。無料で簡単に作成できます)。
- * Facebook ページで活動の様子を報告しています。アカウントがなくても閲覧いただけます。
<https://www.facebook.com/nakano8/>

スカウト互知識

「自治三訣(じちのさんけつ)」

現在のボーイスカウト日本連盟の前身となる『少年団日本連盟』が1922年(大正11年)に発足した時、その初代総裁として、当時東京市長であった岩手出身の後藤新平男爵が就任しました。各種大臣や総裁などを歴任した政治家で、関東大震災の際には、直後の応急処置とその後の復興計画に腕を振るった人物です。後藤の描いた復興プランによって、現在の東京の骨格が作られたと言えます。そんな後藤が総長として当時の少年団に向けた言葉に、次のものがあります。

人のお世話にならぬよう
人のお世話をするよう
そして報いを求めぬよう



後藤自身のモットーでもあったこの言葉、まさにボーイスカウトのちかいそのものです。「いつも他の人々を助けます」「自分のことは自分でします」「進んでよいことをします」ほとんどカブスカウトですね。ボーイ隊以上の「ちかいとおきて」、カブスカウトの「やくそくとさだめ」は、大人にとっても指針とできる言葉です。

今年は日本のボーイスカウト発足100周年になります。